

米国教育使節団に対して（あいさつ）

昭和 21 . 3 . 8

文部大臣 安 倍 能 成

淑女並に諸君

相互扶助の好意と熱情とに燃えて、遙々太平洋の波濤を越えて到着せられた所の、貴国教育界の最高水準を代表せられる諸権威に対して、ここに歓迎の辞を述べますことは、文部大臣たる私の最も光栄とし歓喜とする所であります。この稀有な幸福な機会を利用して、外交的、社会的儀礼の詞でなく、率直にして飾なき心からの詞を交換せんとする私の願は、又各位の諒とせられる所だと信じます。

我々の卓越せる尊敬すべき賓客が此度我国を訪問せられるに至ったのは、世界歴史的事件の撰理的結末の生んだ一つの出来事であります。この事件に於いて不幸にも我国は貴国を敵とし、そうして今や貴国と我国との間は戦勝国と戦敗国との関係にあります。この関係は正直に言って少くとも我々自身にとって決して好ましい愉快な関係でないことはいふまでもありません。併しこれは我々の戦争の過誤より生じた必

然の冷厳な結果でありまして、今更嘆いても及ばぬ事実であります。

その上他方から考へますれば、日本は貴国と此上ない望ましからぬ関係にあると共に又今までになく相接近して居るともいへます。戦争は人類の最も悲しむべき最も厭ふべき事件であると共に、戦争によって国民が一層相近づけられるといふ事実をも看過するわけには参りません。現に我々の国の敗戦の結果、未だ嘗て見ざる程多数の貴国人が我国に來られ、我々は到る処に彼等の姿を見、声を聞き、彼等の考へかたにも生きかたにも触れて居る上、我国の政治も経済も文化も教育も悉く貴国人の管理を受けることになって居ります。それが我々にとって名誉でないことは否定されませんが、貴国人との接触がこれによって益々頻繁になり愈々深刻になったことも亦拒むべからざる事実であります。現に我々の日々の物質的並に精神的生活は、貴国並に貴国人の影響を離れては考へ得られぬに至りました。さうして、今日かうして各位を迎へるに至つたのも、上述の多くの場合の一であることは、いふまでもありません。

戦争の終つた時、日本人の或る者は貴国始め聯合國が非常な重圧を以て臨むであらうと考へました。日本には「勝てば官軍、負ければこれ賊」といふ諺があります。勝者の為す所は何事も善とされ、敗者のなす所は何事も皆主張され得ない。即ちこれは最も通俗な意味に於いて *Might is right* の主張であります。勝つた聯合國に対して武力なき日本は唯屈服してその命ずる所に従ふ外はないといふ考へ方でありませぬ。又他方戦争中軍国主義の圧迫を受けた自由主義者達は、聯合國を自分達の救世主の如くに考へ、自分達の春が俄かに來たかの如き錯覚に陥り、我国が降伏国なることを忘れて、我国の将来が聯合國の助力によつて安易に開かれるかの如く考へました。

我国がこの戦争によつて冒した過誤と罪惡とによつて、自国と世界とに与へた不幸と犠牲とは、方に改宗者の如き心持を以てこれを悔ひ改めねばなりません。同時に降伏国たる我国の地位を神の与へた試練と考へて、これに堪え、これを凌ぎ、これに打ち勝ち、今日の禍を明日の福とせねばなりません。さうして貴国が戦勝国たるが故に正義と真理とを枉げることなきを信じ、その戦勝国たる重圧が——これは率直にいつて我々は感ぜずには居られませぬ——我国に於ける正義と真理との滲透を促進し、我国の社会に存する様々の不正や欠陥、国民の性格や習慣に捉はれる様々の弱点や悪弊を速かに力強く除去する一つの契機となり、又我々の降伏国たる地位の自覚が翻つて我國民に謙遜なる反省と徹底せる自己改善を促す拍車とならんことを念願するものであります。これを要するに我々は戦争によつて与へられたる貴国及び貴國民との接触を、我々の努力によつて、又貴国側の戦勝国として尚且与へ得べき好意によつて、出来得るだけ善い有意味な接触たらしめんとするものであります。

各位の御察しの如く戦敗国たり戦敗國民たることは、苦しい試練であり、困難なる課題であります。同時に敢て失礼を申すれば、よき戦勝国たり戦勝國民たることも仲々困難であります。我々は戦敗国として卑屈ならざらんことを欲すると共に貴国が戦勝国として無用に驕傲ならざるを信ずるものであります。さうして各位の來朝が我々の上の願を充す最上の機会とならんことを切念するものであります。

この悲惨なる敗戦の後、我々の國民は俄かに教育に眼を注ぎ、我国今日の結果が教育の誤と欠陥とに基づき、又日本人としての教養の低きによるといふことを痛感し、今更の如く教育の重大性に気づける有様であります。併し教育が恒久的な困難な事業であるといふ自覚又この教育の重大性を實にする行動や施設

に於いては、未だ十分でなく、徒らに不用意に学校を増設することを以て即ち教育の振興などと考へて居る傾もあります。

従来我国の教育には、教育そのものの不完全、不備、誤謬もありましたが、それよりも教育の置かるべき位置についての自覚が乏しく、それが一面からは教育の独立を書し、教育者をして良心と信念とを以てその仕事に従事せしむるを得ず、その時々为国家政治の浅近な方便に用ひられるといふ弊を生みました。即ち本来政治を支配すべき教育が却って政治の奴隸となったことであります。又他面右の事情と関聯して、教育が政治や社会の現実生活と遊離しこれに滲透し、これを左右する強い力となり得なかつたことであります。この弊害より見て、アメリカの我国に要望する民主主義化は、教育と教育者とに於いて方に最も本質的な正しい意味に於いて実現されねばならないと信じます。

併し貴国の要望する日本国民生活の民主主義化は今や非常なジャーナリズムの噪音を伴って全国を風靡するかに見えます。戦争中に重ねられた無理、自由の拘束の反動として国民は極端より極端に走り、思想界は動もすれば真空状態に陥るか若しくはアナキーの危険に直面して居ります。これは戦争殊に大戦争の後、中にも敗戦国には免れ難い現象ではありますが、この事も結局は正しい世界観に基づいた教育の手薄、人格の確立、個性の尊重の欠けたのによるのであって、我国教育の根本的欠陥がここに暴露されたこととは否定し難き事実であります。併し日本国民をして普く真に自由の何たるかを覚らしめ、教育をして日本人を真理と平和の使徒たる道に進ましめるには、この戦敗は却て好き天与の機会であつたともいへません。否我々は必ずこの機会を無駄にしてはなりません。

降伏後我々はこの意味での日本教育再建の為に日夜努力致して参りました。戦争による疲弊と恐るべき荒廢の事情の下に於いて、克服すべき障碍と解決すべき難問とは山積致して居ります。戦災学校の処理、戦時中に歪められた変態現象の復旧若しくは是正、其他当面の一時的問題以外我国に於いて最も欠けたる社会教育及びその設備たる図書館、博物館、劇場等の貧弱及びその運用の不完全の補強、民衆の知的道德的啓発、健全なる娯楽の提供等なざるべきことは限りありません。さうして戦後の我国の社会生活、政治生活、経済生活の基調、従ってこれが根幹たるべき教育の基調が民主主義にあるべき所以は、それが単にアメリカによって強要されたるが故でなく、それが天地の公道に根ざし、人間性の本質に基づくからだと信じます。

正しい民主主義が個人と社会との関聯の正しい自覚に基づくべきは勿論であつて、個性の尊重と社会の協同、自由と責任、権利と義務とが離すべからざる關係にある筋合を十分に理解しないことが、我国の民主主義運動を浅薄な根柢薄きものとし、社会的公民的道德の欠乏を来して居ることは否定出来ません。

この点に於いて我々は先進国たる貴国から学ぶ所の多かるべく、殊にその根本たる教育に於いてその然るを覚えるのであります。従来我国人は動もすれば貴国の皮相をまなび、単にジャズと映画とグラマーとの国なるかに考へ、貴国文化の本質について多く知ることがありませんでした。これが我国の今日の不幸なる状態を来した重大なる原因の一つたりしことも又否めない事実であります。

私は私の尊敬する友人なる前田君の後を受け大臣の職に就いてより僅かに二箇月足らずに過ぎませんが、幸に司令部に於ける貴国の教育部は我々に対して十分なる理解と同情とを持たれ、又始終率直なる忠

言と親切なる協力とを惜しまれず、我々はこれによって大いに激励され、これに対して衷心感謝の意を表してゐます。我々は各位の来朝が我々の已に有し来つたかかるよき関係の最も重要な一節を形造らんことを念願してやみません。

教育はあらゆる人間の深い生きた精神的文化の然るが如く、普遍的人間的なると同時に極めて個性的なものである。詳しくいへば、理念に於いて普遍的なると共にその実現に於いては極めて個性的であります。これは人間の最も深き要求たる宗教に於いて最もよく現はれて居ることは各位の御承知の通りであり、人間の性格が普遍性と個性との解きはごせない最も靈妙な結合たるに基づくのであります。

戦争中我国に於いては極端な国家主義、民族主義が勢力を得ましたが、本当をいへば、最もよき意味に於ける国民的といふことは最もよき意味に於ける国際的といふことと離しては考へられませんか。これを文化に就いて考へましても、最も独創的な文化は、常に外国文化の刺戟の最も旺盛な所に生れて居ることは各位の御周知のことでもあります。この故に過激な国家主義的な文化も教育も、本当の意味に於いて健全な国民性を養成することはできません。普遍人間的な世界的な教養といふ理念を地盤としてこそ各人の個性も各国民の国民性も始めて健全に成長してゆくものと信じ、この意味に於いて私は今や根本的な方向転換を遂げんとする日本の教育の将来に、日本文化の独特なる開花に対して希望をよせて居るものであります。

之に関して各位の御願慮を願ひたいのは、戦敗の結果日本が明治の初以来未だかつてない八方塞りの状態に置かれて居ることでもあります。これは我々の過誤に対する一つの責罰として已むを得ざるものであり、我々の向後の平和的努力によって逐次打開されることを信じていますが、併しこれが又各位の御助力によって一日も早く実現せられ、日本が自由に世界の書籍を読み、知識に接し、世界の事情を知り、世界を見、世界と交はることが出来、日本の教育がかくして常に世界から刺戟と啓発とを受けんことを切に希求します、さうして我々は各位の来朝をも、上に述べた打開の顯著なる一着手たるを信じ、それが更に後に来るものを導き出す強い動力とならんことを念じます。

第二に希望したいことは、民主主義が個性の尊重と人間の平等とを両立せしめんとする如く、一国の文化や教育が国際性と同時に国民性を尊重しなければならぬことは明白なことであります。国民的迷信殊に極端な国家主義的政策に基づいて拵へられた虚構の歴史や神話の非学問的解釈の如きが排斥されるべきは勿論であります、国民の中に生きてゐる伝統の特異性は尊重せられねばなりません。この意味に於いてアメリカが、アメリカ的見地を以て簡単に日本に臨むことのなからんことを願います。

かかる態度で日本が朝鮮や支那に臨んだことが、日本の失敗であったことは各位の御承知のことです。アメリカは戦勝国として日本に対して言はば何事をもなし得る便宜を持って居られます。この位置がアメリカ的或は西洋的特殊性を簡単に日本に強制するに至らざらんことを期待するのは決して不遜な願ではないと信じます。而もこれは失礼ですが戦勝国民が無意識的意識的に侵し易い過失でありまして、かくしては日本の地についた日本人を真底から動かす本當の教育も出来ず、又文化も成長しがたいと思ふのであります。又日本に來て居られるアメリカ人の中には若し理想主義者があつて彼等はアメリカに於いても未だ實現せられない抽象的理想を、日本を実験場として性急に試みんとされる傾きもありません。

ん。日本人が虚心坦懐にアメリカの与へてくれる勸告を受け、在来の教育に思ひ切つて改革を加へると共にその受容が日本人の良心と批判とを以てなされねばならないことは、各位の特に諒とせられる所でありませう。

第三に申上げたいのは科学的研究の事であります。旧い日本の欠陥が科学にあり、近代日本の最も熱心に求めたのは西洋の科学であります。さうして日本の将来の平和的努力の中軸が科学的研究にあるべきはいふまでもありません。聯合國が日本にとって不可能なる、又日本人の望まざる軍事的再起に対する配慮の為に、この日本人の平和的貢献に対する努力の過大に不当に制限せられざらんことは、文教当時者としての私の最も切実なる願であります。

前にも申す如く総て理念に於いて普遍的人間のなるものがその具体的実現に於いて、その民族的性格により、その歴史により、その伝統により、各々特殊なる姿を呈するは、当然の事実であります。されば、各位は滞在中我国民の特徴或は欠点を認識されます時に、その民主主義的教育が貴国に於けると全々同様には行はれ得ないことに気づかれることと存じます。茲に各位に希望したいのは、今日の日本の状態を以て、直に日本の本来の永久な姿と判断せられないこととであります。我々は日本人の現状に対しては各位に誇るどころか実に恥かしい思ひを致しますが、これは長い年月の無理な戦争の結果による窮乏と疲労とによるものでもあり、又戦争中強制的に協力の義務を課せられて而も戦敗の結果それに報いられる所のなかつた民衆の権利要求が、過激に流れ秩序と混乱とを来して居るのも一面一時的には已むを得ざる自然的必然性でもあります。日本人の過去の文化が國際的でなかつたのは、その性格にもよりますが、又國際的

接触を受ける機会を恵まれなかつたのにもよります。我々は明治の初年以來受容れた西洋文化を更に深く本質的に批判的に受容れることによつて、日本文化の将来に於ける世界的國際的進出に対する希望を抛棄しないものであります。

我国が過去に犯した過誤に拘はらず我が教育界に於いて、戦時中と雖も十分力強くはなかつたが尚良心的要素が維持せられて居り、その為に教育界の一部が他の全体主義的国家に比較して健全を保持して居た事実、この要素が日本教育の将来の再建に重大な役割を演ずるだらうといふことに就いても、各位の注意を喚起したいと思ひます。

我々は併し決して我々の文化や教育の特異性をその特異性自身のために固執するものではありません。我々は広く眼を世界に開き、虚心坦懐に欠点を反省し、各位の忠言に傾聴し改むべきものは大胆に改めたいと決心して居ます。我々の眼に閉ざされていた欠点は、執はざる新來の客のフレッシュな感覚に依り、容易に的確に発見せられることの多々あることを信じます。我々は各位の智慧と經驗とに依頼し、冷靜な客觀的態度を以て我が教育制度やその内容、その実行方法を検討し、永遠の使命を果すと共に現実の要求を充すべき教育の實質上の改善の端緒を開くことに貢献したいと思ひます。

終りに我々は我々の尊敬すべき賓客の比較的短い滞在が総ての物質的窮乏にも拘はらず我々の誠実なる善意といふ精神的贈り物に依つて、出来るだけ快適なものとなり、各位のこの度の歴史的訪問が米日兩國の永遠の精神的紐帶の復活と強化とに、更には世界の平和と人類の福祉とに貢献することを切望してやみません。